



校長室から

言葉は世界を開く ～とある日のエンドロールとして銀河～

校長 林田 誠一

8月19日から「俳句甲子園」の視察に行ってきました。正岡子規生誕の地である愛媛県松山市で行われ、今年で19回目を迎える歴史ある大会です。テレビの「プレバト!!」で有名な夏井いつき先生も発起人の一人として関わっておられます。

噂には聞いていましたが、17音にかける高校生の熱い思いがひしひしと伝わってくる素晴らしい大会でした。1チーム5人。自分たちの作った俳句を披露し合い、作品の出来と、鑑賞力で勝負します。地区予選を勝ち上がってきた高校だけに、「よくぞこんな句を!」と思うようなレベルの高い作品ばかりでした。自分たちの作った句に対する愛情とともに、相手の作った句に対する敬意を持って戦う姿は、見ていてとても爽やかでした。

今大会で一番印象に残った句は「とある日のエンドロールとして銀河」という句です。「天の川」という題で、東京の開成高校の生徒が作った句です。難しい言葉は一つも使われていませんが、一つ一つ

の言葉の選び方が適切で、作者の優しさがにじみ出ています。何気ない一日の終わりに、ふと空を見上げると天の川が懸かっている。まるで映画のエンドロールのように。そうしているうちに、自分の一日の出来事が静かに思い返され、関わった人への感謝の気持ちが優しく心を満たしていく。そんな内容でしょうか。

「天の川」を「エンドロール」に結びつけたとき、作者の中に新しい発見が生まれたに違いありません。その発見の感動が私の中にもしっかりと伝わってきました。これから天の川を見るとき、私の心の中にはこの句がきっと浮かんでくることでしょう。

言葉は世界を見る窓です。言葉による発見は、その人の世界の見え方を変える力を持っていることを改めて感じさせてくれました。



オープンスクール



8月3日(水)にオープンスクールを実施しました。平戸市内の中学校から多くの生徒の皆さんに参加していただきました。吹奏楽部の演奏から始まり、在校生による学校紹介・部活動見学・体験授業などを実施しました。体験授業では「商業」「福祉」の授業を開講し、初めて学ぶ内容に興味津々で、楽しそうに取り組む様子が見られました。また、「先輩からのアドバイス」の時間では、高校生に対していろいろな質問をしていただき、平戸高校について理解を深められたのではないかと思います。来年度には多くの皆さんに入学してほしいと思います。



体験授業



オープニング



部活動見学



先輩からのアドバイス

クラスマッチ

7月19日(火)にクラスマッチが行われました。男子がソフトボール、女子がバスケットボールでそれぞれ熱戦を繰り広げました。優勝チームは次のとおりです。

- ソフトボール 2年1組
- バスケットボール 3年2組



3年生 進路に向けて

夏休みに入り、3年生はいよいよ進路決定に向けて、本格的に活動を始めます。全員が希望どおり就職・進学できるように努力しています。



県吹奏楽コンクール銀賞



7月26日(火)にアルカス佐世保にて、県吹奏楽コンクールが開催され、本校吹奏楽部のために作曲された「音楽物語『水掛地蔵』」を、部員11名が一体となって演奏しました。その結果、昨年を上回る銀賞を獲得することができました。これは、平成12年以降、初めて受賞する十数年ぶりの快挙となりました。



サッカー部 県大会出場決定

8月7～12日にかけて、全国高等学校サッカー選手権長崎県大会県北地区予選が行われ、サッカー部が3戦全勝で県大会への出場権を獲得しました。結果は次のとおりです。なお、県大会は10月に行われま

- 平戸 6-0 川棚
- " 10-0 大崎
- " 5-1 佐世保北



9月の主な行事

- 1日(木) 体育祭総予行
- 2日(金) 振替休日
- 3日(土) 体育祭総準備
- 4日(日) 第42回体育祭
- 5日(月) 振替休日、体育祭予備日
- 7日(水) 校内進学説明会
- 9日(金) 生徒会会長選挙
- 16日(金) 就職選考試験開始
 ジョブガイダンス(1年)
- 21日(水) 考査時間割発表
 放課後一斉自学(~27日)
- 25日(日) 全商情報処理検定
- 29日(木) 2学期中間考査(~10月3日)

